

暮らしの情報箱

はがきなどで申し込む場合の記載例

- ① 催しなどの名称
- ② 〒住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢(学年)
- ⑤ 電話番号
- ⑥ その他必要事項

※費用が記載されていない催しなどは原則無料です。

年金・税

学生納付特例制度をご利用の方へ

現在在学中で、国民年金保険料の納付を猶予する制度を利用している方の承認期限は3月分までです。4月分以降も利用を希望する場合は申請が必要です。年金事務所から郵送された継続の申請書(はがき)に必要事項を記入して返送してください。新規に利用を希望する方と継続の申請書が届かなかった方は、平成29年度有効の学生証を問合先へ持参し、申請してください。

※特別出張所では手続きができません。

問 国保年金課国民年金係
☎5744-1214 FAX5744-1516

確定申告の内容を間違えていたら

確定申告書提出後、申告内容の誤りに気付いた際は次のように訂正できます。

- ① 税額を多く申告していた=更正の請求
- ② 税額を少なく申告していた=修正申告

※②は延滞税等がかかる場合があります。

問 大森税務署 ☎3755-2111
雪谷税務署 ☎3726-4521
蒲田税務署 ☎3732-5151

傍聴

総合教育会議

● 内容 おおた子どもの生活応援プランについて

問 3月29日(水)、午後4時~5時
会 区役所本庁舎2階
定 抽選で16名
申 当日会場へ
問 総務課総務係
☎5744-1142 FAX5744-1505

募集

グリーンプランおおた推進会議区民委員

問 区内在住の18歳以上で、平日開催する会議に出席できる方

- 募集人数 作文選考後、面接で3名
- 任期 7月~平成32年3月

問 申込書(問合先で配布。区のホームページからも取り出せます)と作文(「大田区のみどりのまちづくりへの思い」800字以内)を問合先へ郵送か持参。4月11日必着

問 都市計画課計画調整担当
☎5744-1332 FAX5744-1530

「エセナフォーラム2017」ワークショップ・展示企画運営団体

7月7・8日開催のエセナフォーラムで男女共同参画についてワークショップ、展示などで発表する団体を募集します。

問 男女共同参画社会の実現をめざす活動をしている3名以上の団体(営利・宗教・政治活動を除く)

問 申込書(問合先のホームページから取り出せます)を問合先へ郵送かファクシミリか持参かEメール。4月10日必着

問 エセナおおた
(〒143-0016大森北4-16-4)
☎3766-4586 FAX5764-0604
E escena@escenaota.jp

お知らせ

資源とごみの収集ルートの変更

4月1日から収集ルートを見直します。集積所によっては、収集時間が大幅に変更になる場合があります。順次収集しま

夜間・土曜納付相談 特別区民税・都民税と国民健康保険料

お支払いについて、窓口と電話でご相談をお受けします。

問 ● 夜間 4月13・27日、午後8時まで(国保資格の取得・喪失など届出は午後7時まで)
● 土曜 4月1・8日、午前9時~午後5時(国民健康保険のみ取り扱い)
※ 国保資格の取得・喪失届・再交付申請も証明書などがあれば受け付けます。

会 区役所本庁舎4階 ※ 電話番号をご確認のうえ、お問い合わせください。

● 特別区民税・都民税の納付について=納税課 収納推進担当 ☎5744-1205(平成28年度分のみ)	FAX5744-1517 (共通)
・ 整理大森 ☎5744-1200 ・ 整理調布 ☎5744-1201 ・ 整理蒲田 ☎5744-1202 ・ 整理区外 ☎5744-1203	
● 国民健康保険について=国保年金課 ・ 保険料納付について=国保料収納担当 ☎5744-1697 ・ 資格各種届け出について=国保資格係 ☎5744-1210	FAX5744-1516 (共通)

みんなのたんぼづくり 5日制

育苗から稲刈までを一緒に体験しませんか。

問 新小学1年生以上のお子さんと保護者(保護者1名につき、お子さん3名まで申し込み可)

● 内容と日程 説明会・田起こし=4月23日、種まき=5月7日、田植え=5月28日、かかしづくり=7月17日、稲刈=10月9日。時間は午前10時~正午

※ その他、たんぼの水やりなど管理当番があります。

会 田園調布せせらぎ公園 費 1人600円(5回分) 定 抽選で60名

問 問合先へ往復はがき(記載例参照。Eメールアドレスも明記)。電子申請も可。4月6日必着

問 環境計画課環境計画担当(〒144-8621大田区役所)
☎5744-1365 FAX5744-1532



すので、資源とすべてのごみは、収集日当日の朝8時までに集積所に出してください。

問 清掃事業課清掃リサイクル担当
☎5744-1628 FAX5744-1550

がんばるけん! くまもとけん!

熊本地震からの復興にあたり、皆さまからの多大なるご支援に心から御礼申し上げます。これからも熊本をぜひ「来て、見て、食べて」応援してください。

● くまモンのふるさと・よかもんショップ
http://www.kumamon-yokamon.com

問 熊本県広報課 ☎096-333-2027



©2010熊本県くまモン

自転車の二重ロックを心がけましょう

自転車の盗難が多発しています。盗難防止のため、自転車等駐車場や自宅、学校でも油断せずに鍵をかけましょう

問 都市基盤管理課交通安全対策担当
☎5744-1315 FAX5744-1527



繁殖期のカラスからの攻撃に注意しましょう

問 環境対策課環境推進担当 ☎5744-1366 FAX5744-1532

春先~初夏はカラスの繁殖期です。親ガラスは、巣に近づく人間に威嚇・攻撃をすることがあります。習性を知り、トラブルを未然に防ぎましょう。

- 巣を作らせない
枝葉の茂った樹木は、せん定して見通しを良くし、三つ股の枝をなくしましょう。また、針金ハンガーなどは巣の材料にされるので、戸外に放置しないようにしましょう。
- 巣の撤去はご相談を
カラスの巣を見つけても、被害のない時は、特に撤去する必要はありません。しかし、威嚇されるなどの被害が発生した場合は、巣を撤去する必要があります。上記問合先までお問い合わせください。
- 落下したヒナには近づかない
路上などで落下したヒナを見かけることがありますが、親ガラスが近くで見守っています。むやみに手を出すと威嚇・攻撃を受ける場合もあるため、近づかずにその場を離れましょう。
- カラスの警戒行動
下記の行動に遭遇したら、帽子や傘などで頭を守り速やかに立ち去りましょう。カラスに対して棒を振るったり、物を投げつけたりしないでください。
① 存在を示すために大きな声で鳴く ② 鳴きながら旋回して威嚇する
③ 止まり木や電線にくちばしをこすりつける ④ 木の枝などを落とす
⑤ 「ガッガッ」と濁った声を出す
- カラスに生ごみを食べさせない
都内のカラス増加の主な原因は生ごみを餌にしたことです。カラスは主に目で餌を探します。生ごみは容器に入れる、新聞紙で包んでごみ袋に入れるなど、外から見えないように工夫して捨てましょう。

ごみ集積所のカラス被害防止のために防鳥ネットを貸し出しています

詳細は管轄の清掃事務所にお問い合わせください。また、集合住宅などでごみボックスを設置する場合は、事前に管轄の清掃事務所へご相談ください。

大森 ☎3774-3811 FAX3775-6028
調布 ☎3721-7216 FAX3722-3478
蒲田 ☎3732-5545 FAX3739-4889



高齢者交通安全 大田区民のつどい

高齢者向け交通安全教育や松原のぶえの歌謡ショーなど

問 4月5日(水)、午後2時~4時
会 アプリコ大ホール
定 先着1,200名